

【がんばって】



朝、いつものように横断歩道で旗振りをしていると

「校長先生、こっちにきて」と、2年生の女の子が私を呼びます。

「どうした?」と、近寄ってみると

←このような絵を見せてくれました。

絵は2枚あって、1枚は昨日の夜に描いて、もう1枚は、なんと今朝、描いたそうです。

「すごいなあ。朝、描いたの。早起きしたの?」

「うん。早く目がさめたから」

「そうかあ。じゃあ、このステキな絵に負けないうらい、**今日も1日がんばって**」

このような会話の結び言葉**「がんばって」**。ついつい、使いがちで、今までの人生の中で、もう何千、何万と使ってきましたが、この頃ふと、(みんながんばっているのに、「がんばって」は、どうなのかなあ)と、思うようになりました。もちろん、大人のわたしは子どもたちから「がんばって」と声をかけられたら、「はい!!がんばるよう」と応えますが、子どもたちは、どうなのかなあと…。わたしに声をかけられて(そんな気分じゃないんだよね)っていう子もいるんじゃないかなあと思うようになったのです。

そこで、では、どんな言葉なら、朝の子どもたちにパワーをあげられるのか考えてみることにしました。

そして、今、使っている言葉は**「楽しんで」**であります。このような言葉をかけられて、思わず「うん」と言っちゃったり、思わず笑顔になってくれたらいいなあと思いながら使い始めました。

しかしこわいもので、気を抜くと、ついつい「がんばって」と声をかけてしまう自分がいます。教員生活も30年を超えて、どれだけ子どもたちをがんばらせてきたのか。まあ、がんばることが全て悪いわけではありませんが、せめて爽やかな朝くらい、がんばるよりは楽しんで1日のスタートを切ってもらいたいなあと思います。

「みなさん、今日も1日、楽しんでまいりましょう」

校長室に遊びに来た子との会話です。

A君「校長先生は、いつも校長室で遊んでいるの?」

わたし「おっと、なんでそう思うの?」

A君「だって、校長室には遊び道具がたくさんあるから」

わたし「たまには遊ぶけど、だいたい仕事をしているよ」

わたし「Aくんは、授業中、何しているの?」

A君「勉強して、あとはちょっと遊んでいるよ」

わたし「遊び道具ないじゃない。何で遊んでるの?」

A君「消しゴムの消しカスとかで遊んでるよ」

仕事だけ、勉強だけでは息がつまります。たまには生き抜きも必要ですね。

お互いに!(^)!」



6月12日~16日まで「なかよし週間」が行われていました。その取組の1つに「いいとこみっけ」というものがありました。お友だちのよいところを書いて投稿し、それをお昼の時間に放送で紹介してもらうというものでした。

びっくりしたのは、いいとこみっけの投稿数です。5日間でなんとおおよそ850通でした。

子どもたちは、お友だちの良さを見つける天才であります。心がより温かくなった1週間でした。